



三重小だより

長崎市立三重小学校
令和5年12月22日 第11号
文責 校長 飯島 由紀

学校教育目標 ～ 自ら学び 考え 行動する ～

◇ 2学期もたくさんのご協力ありがとうございました ◇

大雪が心配されましたが、本日、予定通り2学期の終業式を終えることができました。今年は例年以上に残暑が厳しく、外遊びを制限する等、2学期当初は子供たちの学校生活にも大きな影響がありました。今週は一転気温がぐっと下がり、今季一番の寒さを迎えました。そんな寒さの中でも子供たちは元気に外を走り回っていましたが、先々週あたりから本校でもインフルエンザの罹患者が増え、学年によっては、数日間給食終了後下校の措置を取らせていただきました。急な連絡でご迷惑をおかけしたことと思いますが、おかげ様で欠席者も徐々に減少し、77日間の2学期を無事に終えることができました。明日から冬休みが始まりますが、子供たちには事故や怪我、病気等に十分気を付けるとともに、年末年始を迎えるにあたって、一年の振り返りや新年の抱負を考える等、有意義な冬休みを過ごしてほしいと思います。



車での送迎については多大なご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。今後も「すべての子供たちの安全」についてご配慮をお願いいたします。

保護者や地域の皆様には、2学期も様々な形で子供たちや学校を支えていただきありがとうございました。修学旅行、宿泊学習、小体会、小音会、交歓会、社会科見学等の大きな行事が無事終了し、どの学年も学習の深まりと子供たちの成長が見られたことに心から感謝申し上げます。

来年もどうぞよろしくお願いいたします。

◇ 12月24日は「近海丸沈没事故」の日です ◇

太平洋戦争末期の1944年12月24日午後1時ごろ、長崎市小江町沖で渡海船「近海丸」が沈没し、三重小学校の児童15名を含む273名が犠牲となりました。本校では10年前から平和学習の一環として、この「近海丸沈没事故」について学習しています。昨年度は創立150周年の記念式典で、6年生が絵巻物を使って発表をしました。地元に残る悲しい歴史を、これからもしっかりと語り継いでいきたいと思っています。



10年前、当時3年生だった子供たちが作成した絵巻物です